

08

白石 七ヶ宿

県南エリア

七ヶ宿ダムの イルミネーション

ダムの監査廊がブルーの灯りで彩られる。幻想的な空間を満喫しよう。

P.114

長老湖

晴れた日に湖水に映る不登山と木々が見事。錦秋に染まる紅葉時期が特におすすめ。

P.114

白石城 甲冑試着体験

甲冑に着替え、戦国武将の気分を体験。甲冑の重さや感触を感じてみては。

P.113

レジャー・ショッピング 宮城蔵王キツネ村

白石市
MAP P.104

キツネのかわいらしさに触れる



蔵王山麓に整備された園内には100頭を超すキツネが放し飼いにされている。おなじみのキタキツネのほか、銀ギツネ、ホッキョクギツネ、ブラチナギツネなど6種類のキツネたちの自由に遊び回る姿は壮観。所定の場所からエサやりができるのも好評。また園内には、キツネのほか、ウサギやヤギ、ポニーなどいて気軽にふれあうことができる。

★9～17時(冬期は～16時) 水曜休(2・8月、GW前後、年末年始は営業) 入園料1000円
P.100台 172P参照 0224-24-8812

歴史・文化 白石城

白石市
MAP P.104



時を経てよみがえった城

伊達家の重臣、片倉小十郎の居城であった白石城。1995年に日本古来の建築様式に基づき、数百年の年月に耐え得る全国的にも数少ない貴重な城郭建築として復元された。

★9～17時(11～3月は～16時) 無休 400円(白石城・ミュージアム・武家屋敷3館の共通券800円) P.200台
172P参照 0224-24-3030(白石城管理事務所)



●白石城歴史探訪ミュージアム

白石城に隣接。2階展示室に、白石城と周辺の城下町を復元した500分の1の模型や片倉家ゆかりの資料などを展示。3階の3Dハイビジョン・シアターでは、戦国時代にタイムスリップしたかのような迫力の立体映像を放映している。

172P参照



●白石城甲冑試着 着付け体験 戦国武将になりきろう!

白石城内で開催する人気プログラム。着用する甲冑は、「鬼小十郎まつり」で実際に使用するもの。着用したまま城内を散策したり、記念撮影ができるのもうれしいところ。女性は打掛もおすすめ。

★4月開催予定 ★9～17時(11～3月は～16時)
無料(別途入場料大人400円、小・高校生200円)
※2020年4月より有料 P.あり 0224-24-3030(白石城管理事務所)

レジャー・ショッピング こじゅうろうキッズランド

白石市
MAP P.104



子供と一緒にオールシーズン遊べる

「こじゅうろうキッズランド」は、天候を気にせずファミリーで遊べる施設。子どもの年齢に応じた「わくわくパーク」、「のびのびランド」、「すくすくひろば」の3つの遊びのエリアでは、大型遊具を使い思い切り体を動かし遊べる。

★10～17時 水曜休(祝日の場合は翌平日) 300円
P.47台 172P参照 0224-26-8178

歴史・文化 武家屋敷

白石市
MAP P.104



お堀沿いに建つ中級家中の屋敷

白石城の北、沢端川沿いに武家屋敷が残る。旧小関家は中級家中の屋敷で、屋敷内の見学が可能となっている。

★9～17時(11～3月は～16時) 200円 P.15台
172P参照 0224-24-3030(白石城管理事務所)

レジャー・ショッピング おもしろいし市場

白石市
MAP P.104



新鮮野菜を産直価格で購入

白石市を通る国道4号線沿いに建つ農産物の産直施設。白石をはじめとした県南エリアの旬の野菜や果物、加工品、そして白石みやげなど多くの商品を販売している。フードコーナーでは、竹鶏たまごの濃厚ソフトクリームが早くも人気に。

★9～18時 1月1～4日 P.108台 172P参照
0224-26-9778

歴史・文化 寿丸屋敷

白石市
MAP P.104



明治・大正期に建てられた豪邸

紙問屋や雑貨商などを営んでいた豪商・渡辺家の町屋建築を開放した施設。明治・大正期に建てられた蔵が見られる。白石和紙や手づくり甲冑の展示など様々なイベントを開催。

★9時30分～16時30分 無休 無料 172P参照
0224-25-6054(白石まちづくり財団)

レジャー・ショッピング スパッシュランドしろいし

白石市
MAP P.104



思いつき遊べるウォーターリゾート

50mプール、子どもプール、ウォータースライダーや岩風呂が楽しめる施設。近くには四季折々の花が楽しめる「スパッシュランドパーク」もある。

★10～20時 水曜休(祝日の場合は翌日休) プール730円、岩風呂620円、全館利用1460円 P.150台
172P参照 0224-29-2326

COLUMN

白石城で“城泊”

2019年に白石城で「城泊」体験イベントが開催された。座禅や日本舞踊体験も実施。木造の城での開催は国内初めて。

0224-22-1324(白石市総務部企画情報課)



自然 セケ宿ダム

春には桜が湖畔を彩る



仙台市をはじめとする8市9町、183万人の水ガメ。77mの高さを誇る噴水が魅力。周辺には資料館や道の駅がある。また、平日(9～17時)にはセケ宿ダム見学を行っている。事前予約がおすすめ。冬期間にはダム内部の監査廊をライトアップするイルミネーションを実施している。

100台 172P参照 0120-167-877(セケ宿ダム管理所)

セケ宿町
MAP P.104

自然 長老湖



紅葉の名所として知られる

南蔵王南麓にある周囲2kmの青く澄んだ湖。湖面に不忘山を映し出し、遊歩道散策や、ボートに乗りながら景色を楽しむことができる。15分ほど歩くとやまびこ吊橋に着く。

172P参照 0224-37-2177(セケ宿町観光協会)

セケ宿町
MAP P.104



●やまびこ吊り橋

セケ宿町の横川溪谷に架かるやまびこ吊り橋は、延長120mの東北一大きな吊り橋。高さも20mあり、橋の中央からは正面にどっしりと鎮座する不忘山の姿が眺められる。周囲が錦秋に染まる紅葉の時期は特におすすめ。

★見学自由 172P参照 0224-37-2177(セケ宿町観光協会)

レジャー・ショッピング みやぎ蔵王セケ宿スキー場/きららの森



夏のキャンプは満天の星が魅力

冬は小さい子どもから上級者まで楽しめる、ファミリー向けスキー場として人気。グリーンシーズンはオートキャンプサイトやコテージ等もあり、満天の星を眺めながらキャンプも楽しめる。

100台 172P参照 0224-37-3111

セケ宿町
MAP P.104

温泉 小原温泉



深い溪谷に面した、いで湯

開湯は800年前ともいわれる温泉郷。「目に小原」ともいわれ、多くの人々に親しまれている。小原溪谷に沿って2軒の宿泊施設と1軒の日帰り入浴施設があり、美しい自然を感じられる。〈泉質〉単純温泉ほか。

172P参照 0224-26-2042(白石市観光案内所)

白石市
MAP P.104

レジャー・ショッピング みやぎ蔵王白石スキー場



市民に愛されるスキー場

宮城蔵王・不忘山の斜面に広がるスキー場。豊富な雪と雪質の良さが特徴。ビギナーから上級者まで満足できる多彩なコースはもちろん、キッズパークも用意され、子ども連れでも安心して遊べる。夏はトレッキングコースのスタート地点になっている。

172P参照 0224-24-8111

白石市
MAP P.104

温泉 鎌先温泉



奥羽の薬湯として知られる

600年前に里人が鎌の先で湯を掘りあて、この名が付いたとい伝えられる。「奥羽の薬湯」として知られ、5軒の宿泊施設があり、古くから傷を癒しに多くの湯治客が訪れる。〈泉質〉塩化物泉ほか。

172P参照 0224-26-2042(白石市観光案内所)

白石市
MAP P.104

歴史・文化 片倉家御廟所



片倉家歴代の城主が眠る

白石城が見える愛宕山麓にある、片倉家代々の城主が葬られている廟所。石畳を敷いた床面の上に、10体の阿弥陀如来座像と1基の墓碑が重厚なおもむきで安置されている。

★見学自由 172P参照 0224-22-1343(白石市教育委員会生涯学習課)

白石市
MAP P.104

自然 材木岩公園



天然記念物の巨大石柱がある

白石川上流にあるセケ宿ダムの側には、高さ65mの巨大な柱状の岩が100mも続く天然記念物の材木岩がある。セケ宿街道上戸沢にあった茅葺き屋根の検断屋敷(9～16時30分、12月1日～2月28日休)が移築・復原され、公園が整備された。売店やそば処もある。

★入園自由 90台 172P参照 0224-22-1325(白石市都市整備課)

白石市
MAP P.104

歴史・文化 弥治郎こけし村



伝統こけし11系統の一つ

弥治郎地区は弥治郎系伝統こけし発祥の地。歴史を伝える作品や資料を展示するほか、こけしやこけしグッズの販売もある。また、工人たちのこけし作りの見学や絵付けも体験できる(絵付け体験700円)。

9～17時(11～3月は～16時) 水曜休(祝日の場合は翌日休) 入館無料 60台 172P参照 0224-26-3993

白石市
MAP P.104

自然 水芭蕉の森・どうだんの森



5万株のミズバショウが咲く

南蔵王野営場の近くにある。水芭蕉の森公園では、4月上旬～4月下旬頃に約5万株のミズバショウが一斉に咲き、5月末頃から隣接するどうだんの森で淡紅色のサラサドウダンを見ることが出来る。

★園内自由 66台 172P参照 0224-22-1325(白石市都市整備課)

白石市
MAP P.104

歴史・文化 七ヶ宿街道

陸奥と出羽を結んだかつての街道



江戸時代、出羽と陸奥を結んだ山中七ヶ宿街道には、7つの宿場が置かれ参勤交代の行列などが行き交った。

参勤交代時代に肝入検断を務め、大名が宿泊した安藤家本陣。茅葺き屋根で当時の面影が残る。内部は非公開。付近には振袖地蔵や滑津大滝などもある。

☎0224-37-2177(七ヶ宿町観光協会)

七ヶ宿町
MAP P.104

歴史・文化 七ヶ宿そば街道

七ヶ宿町



10月からは新そばが出る

江戸時代に伊達家にそばを献上したとされている七ヶ宿町。街道沿いのそばや5店はそば街道といわれ、各店こだわりの詰まったそばを提供。11月上旬には新そばまつりが開催される。

☎0224-37-3223(七ヶ宿そば組合)

自然 滑津大滝

七ヶ宿町
MAP P.104



二階滝とも呼ばれる

高さ約10m、幅約30mの滝で、2段になっていることから二階滝とも呼ばれる。川幅いっぱい豪快に流れ落ち、遊歩道を歩けば迫力のある滝を間近で感じられる。紅葉スポットとしても人気。

☎172P参照 ☎0224-37-2177(七ヶ宿町観光協会)

宮城

人から街へ、新発見、新体験！

もの知リーズ



宮城の伝統品「白石和紙」

白石和紙の生産は、伊達政宗公の殖産奨励によって拡大され、奉書から厚紙、ちり紙など約60種の和紙が漉かれ、藩内の需要を満たしていたと言われている。



宮城のこけしは、種類、工人、歴史ともに日本一！

宮城には伝統こけし12系統中、5系統があり一番多く、全国で約180人いるとされるこけし工人は、100人在住(2018年8月末調べ)し、こちらも日本一。

さらに古文書等で最も製造時期をさかのぼることができる産地は作並系であるという事から、宮城は最も伝統があるこけし産地とされている。

歴史のつながりを紐解こう

伊達家と真田家の歴史めぐり

真田幸村の子孫が生きたという話が残る仙台真田家ゆかりの地、白石で伊達家と真田家の歴史をめぐってみよう。



清林寺

真田氏の譜代家臣である三井氏の墓碑がある「清林寺」。三井氏の家紋である六文銭を寺紋としている。



田村家の墓

愛宕山にある、伊達政宗公の正室愛姫の父をはじめとする田村家の墓。

当信寺

真田幸村の娘阿梅の菩提寺、当信寺。裏には阿梅の次男真田大八の墓がある。

